

第5回 関西・中国地区のチョウ類の保全を考える集い ご案内

チョウや自然環境の保全を考える集いを、下記の要領で開催いたします。ご興味・ご関心のある方のご参加をお待ちしています。

プログラム

午前 日本チョウ類保全協会 第5回 関西・中国地区のチョウ類の保全を考える集い

午後 加古川の里山・ギフチョウ・ネットの20周年記念

日時

2015年3月7日(土)

9:30~12:00 日本チョウ類保全協会 第5回 関西・中国地区のチョウ類の保全を考える集い

13:00~17:00 加古川のギフチョウ保護活動20周年記念シンポジウム ~里山にギフチョウが舞う~

会場

東播磨生活創造センターかこむ 兵庫県加古川市寺家町天神木97-1

<http://www.kacom.ws/access/> (場所の地図が左のサイトからわかります)

TEL: 079-421-1136 (JR加古川駅から南東に徒歩5分 兵庫県加古川総合庁舎の敷地内)

午前 日本チョウ類保全協会 第5回関西の集い

・9:30~10:20 チョウ類保全協会の活動現場からの報告 ~チャマダラセセリ、ツシマウラボシシジミ、ヒョウモンモドキなどの最新状況や、庭のチョウ 調査の展開~ 日本チョウ類保全協会事務局

・10:30~11:00 シカ害により激減したウスバシロチョウとその調査状況~2014年の調査結果と今年の課題~永幡嘉之(自然写真家)

・11:00~12:00 「チョウ・ガ類保全のための野生動物管理と里山保全活動」 寺本憲之(びわ湖の森の生き物研究会 幹事長)

午後 加古川のギフチョウ保護活動20周年記念シンポジウム ~里山にギフチョウが舞う~

・13:05~13:45 基調講演 里山環境における生物多様性 福島誠子(環境省 近畿地方環境事務所 自然保護官)

・13:45~14:15 映像でつづる「加古川に棲む絶滅危惧選定のチョウ6種と里山保全活動」島崎正美(加古川の里山・ギフチョウ・ネット)

記念講演

・14:30~15:00 加古川のギフチョウ保護のはじまり 春田章博(カーター・アート環境計画)

・15:00~15:30 ギフチョウ保護活動の移り変わり 畑中直樹((株)地域計画建築研究所アルバック)

・15:30~16:00 わたしと加古川の自然(報道写真を通して) 富居雅人(神戸新聞社)

・16:00～17:10 パネルディスカッション 『豊かな里山の保全：あなたも一緒に知恵を出そう』
パネラー：福島誠子、春田章博、畑中直樹、富居雅人、永幡嘉之、竹内隆
コメンテーター：近藤伸一（兵庫昆虫同好会：こどもとむしの会）
コーディネーター：横山孝雄

参加費

午前 日本チョウ類保全協会 第5回関西・中国地区のチョウ類の保全を考える 集い：200円
午後 加古川の里山・ギフチョウ・ネットの20周年記念：300円

参加を希望される方は、下記宛てにご連絡をお願いいたします。

申込み先：

特定非営利活動法人 日本チョウ類保全協会
事務局（担当：永幡） TEL 023-616-7166

[Email:rosalia@muse.ocn.ne.jp](mailto:rosalia@muse.ocn.ne.jp)